

NEWSLETTER

3月～5月主催イベント

3月30日(土)

10:30～15:00

茅ヶ崎市総合体育館



こどもたいけん☆ワイワイまつり



上履きと外履きを入れる袋
を持参してネ!

《入場無料》

(体験費が必要なブースもあります)

- ▶学 ぼう…IoT プログラミング、手話、点字、防災クイズ、自然エネルギー、自分のからだ、ラオス、ネパール、湘南遺産
- ▶遊 ぼう…ぶるぶる忍者、竹とんぼ、万華鏡、ゴムヘリコプター、わなげ、コマ回し、3D ぬりえ
- ▶体を動かそう…ラグビー、バスケットボール、フラダンス、手話ダンス、毛布 de 担架トライアル
- ▶作ってみよう…木工・デジタル工作、羊毛クラフト、フラワーアレンジメント、アートペイント、ソーラークッカー、リップクリーム
- ▶動物ふれあい…介助犬・聴導犬育成デモ、わんにゃん里親会
- ▶やってみよう…マジック、赤とんぼ音頭、音あそび、ウクレレ、綿菓子づくり、ふくらむ服
- ▶美味しいご飯…茅ヶ崎メンチ、ホットドッグ、ハワイアンフード、肉まん、揚げパン、おむすび、大豆唐揚げ、ポテト、チャイ、リンゴジュース

こどもたいけん最新情報
↓コチラ↓



【サポセン・サテライト】

ボランティアや市民活動の紹介と相談コーナー

【スタンプラリー】

7つのコースでスタンプを集めて“おたから”と交換!

講座

よるカフェ団体企画～だれでも使える! 簡単 iPad 講座 2019

楽しく学べる初心者向け講座。基礎から活用術まで日々の生活に役立つアプリの紹介もあります!

- ◆日 時：5月22日(水)10:00～12:00
- ◆講 師：安岡 伸さん
(認定 NPO 法人 湘南ふじさわシニアネット)
- ◆場 所：ちがさきサポセン
- ◆定 員：20名(申込制・先着順)
- ◆参加費：1,000円(資料・飲み物代)
- ◆申込み：4月15日(月)から受付開始
- ◆持ち物：iPad、お持ちではない方には**先着 10名**貸出可能(申込時に要予約)

紹介

「かながわ人生 100歳時代ポータル」

<http://life100kanagawa.jp/>

講師の安岡さんが、自らのライフデザインを考える際のロールモデル事例集で紹介されています。

このポータルでは、一人ひとりが生きがいを持って社会参加ができるよう、「学び」や「活動」の情報検索や著名人のインタビュー記事なども掲載されています。ぜひご覧ください。

募集

「ロッカー」「レターケース」利用団体募集中

- ◆ロ ッ カ ー：団体の資料や物品保管に利用できます
▷大型 18 個、小型 48 個 ▷使用期間：1 ヶ月～最大 1 年(毎年 3 月末に申請手続)
▷料金：410 円/月、小型 200 円/月
- ◆レターケース：郵便物の受付、団体メンバー間の連絡や他団体との情報交換に利用できます
▷料金：無料(収納サイズ A4)

ロッカー、レターケースの空き状況等は、窓口までお問合せください



お問合せ・申込みは、サポセンまで TEL/FAX 0467-88-7546、E-mail:s-center@pluto.plala.or.jp



×



SDGs (Sustainable Development Goals) とは…2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。(引用：外務省 HP <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>)

サポセンでは、恵み豊かな環境を未来に引き継ぐために、C-EMS活動方針（茅ヶ崎市環境マネジメントシステム活動方針）にも沿って様々な環境分野での取り組みを行っています。

▶太陽光発電

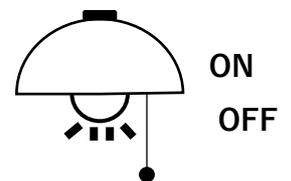
2009年7月、NPO法人ちがさき自然エネルギーネットワーク（REN）が茅ヶ崎市より許可を得て、ちがさき市民活動サポートセンターの屋根に市民立太陽光発電所「れんこちゃん1号」を設置し、今年で10年となります。

設置工事費の85%は市民・事業者からの寄付と「グリーン電力基金」からの助成金でまかなくなりました。現在、太陽光発電は、サポセンの使用電力量（従量電灯C）の約30%をカバーしています。また余剰電力として東京電力株式会社が購入した電気料金（年間約27万円）は、「茅ヶ崎市太陽光発電設備普及啓発基金」に積み立てられています。



▶キャノピースイッチによる消灯

2010年6月には、館内28か所の照明灯にキャノピースイッチ（プルスイッチ）を設置しました。「照明は使うところだけ、使ったら消す」という習慣は利用者のみならずのご理解とご協力により定着し、年約2万円の節約が図れています。



▶緑のカーテン

夏場は西日のあたる壁面にゴーヤを植えて栽培し、冷房使用を抑制しています。収穫したゴーヤは利用者にお裾分けし、「市民活動げんき基金」への募金を呼び掛けています。花壇のラベンダー募金と併せて、今年度は約2万円を寄付することができました。

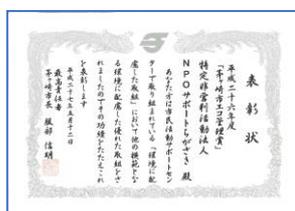


▶その他の取り組み

- ・夏場の暖房便座、閉館時の電源OFFなどに待機電力の削減
- ・ゴミやCO2排出量を減らすため、飲料自動販売機の不設置
- ・雨水タンクで貯水した雨水を植木への散水として使用、コピー用紙の裏紙使用など資源の有効利用
- ・コピー機・プリンターのトナー・インクカートリッジや古紙・段ボールなど紙資源のリサイクル
- ・利用者用に急須や湯飲み、塗り箸を常備、紙コップや割り箸など使い捨て容器の不使用
- ・グリーン購入（環境負荷の少ない製品、再生紙や詰替タイプの文具類の購入）の推進
- ・花壇に木や草花を植え育て、緑化を推進

▶茅ヶ崎市エコ管理賞受賞

環境に配慮した取り組みが評価され、平成26年度には茅ヶ崎市エコ管理賞を受賞しました。



～市民立太陽光発電所「れんこちゃん1号」
10周年記念イベント～
7月6日(土)10:00～12:00
詳細が決まり次第、HPやチラシにてお知らせします
お楽しみに～♪

もっと知りたい！サポセンのこと

『市民活動応援プログラム』2019年1月

報告

NPO 講座 広報紙づくりのポイント



- ◆日 時：1月19日(土)
14:00~16:00
- ◆場 所：ちがさきサポセン
- ◆参加者：29名
- ◆講 師：山田 高敬さん(株式会社タウンニュース社 茅ヶ崎編集室 記者)

読まれるための紙面づくり

広報紙の良さは「記録の保存性が高い」「繰り返し読んでもらえる」「情報整理ができる」「レイアウトによってメインで伝えたい情報がわかる」等が挙げられます。講座では実際のタウンニュースの紙面を参照しながら

様々なポイントを教えていただきました。

- ①読者の関心ある話題や身近な旬の情報など、バラエティに富んだ内容に
- ②レイアウトは紙面にメリハリをつけ読者の目の動きを遮らない
- ③顔写真の撮影は、会話をしながらローアングルでシャッターを押す
- ④文章は誰が読んでも分かる表現で
- ⑤完成した記事を音読して一読できれば良い文章
- ⑥発行後は反省時間を設け、見直す点や培った経験をみんなで共有。

参加者からは「タイトルの付け方が参考になった」「記者さんの奮闘ぶりが垣間見えた」等の感想をいただきました。みなさんの広報紙がより良いものになることを楽しみにしています。



茅ヶ崎で活躍中のNPOを追っかけレポート！

さぼちゃんが行く！

団体の詳細はコチラ



「茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ」

2015年6月設立。会員19名。災害時に地域社会の防災減災のための情報伝達に貢献するため、市と「災害時応援協定」を締結。無線運用技術の向上ほか、青少年の「理科離れ」を防ごうと、子ども向けの「科学教室」を行っています。

《会員の脇本さんにお話を伺いました》

“無線”は身近なもの、いろいろな楽しみが

私たちの生活に欠かせないテレビ・携帯電話・GPS・電波時計・電子レンジ等には電波を用いた「無線（通信）」が活躍しています。実は、その「無線」の技術を利用して日本や世界中の人と会話して、友達の輪を広げているのが今回ご紹介する皆さんです。相手と交信したことを証明するために交換する葉書サイズのカードは、交信した際のデータが記載されていて、イラストなどデザインにも工夫をこらしたものが多く、楽しみの一つです。また、最近は無線機にパソコンを接続し通信を楽しむ人も増えています。さらに、無線という同じ趣味を持つ仲間同士の会合やイベントで親睦を深める楽しみもあります。共通のテーマで話が盛り上がる、先輩から無線運用テクニックの伝授など楽しみがいっぱいあります。

アマチュア無線を災害時の非常通信に

2011年3月の東日本大震災の際、甚大な被害が発生した被災地では被災地の地方自治体が地域のアマチュア無線クラブと「災害協定」を結んでいたおかげで、避難所からの物資調達等の最新情報・市内巡回による被災状況等、リアルタイムな情報提供により、救援・救助活動が円滑に行われました。非常時には固定・携帯電話を問わず、公衆通信が通常通り機能することができません。一方、無線は電源を確保している限り、

一度に地域を超えて大勢の人との通信が可能で、非常時の災害通信に有効であることは実証済みです。趣味として楽しんでいるアマチュア無線を茅ヶ崎でもなんとか災害時の非常通信手段にしたいと考えていた仲間たちが集まり、無線局免許を保有するアマチュア無線クラブを2015年に立上げられたとのことでした。

地域防災コミュニティ確立をめざして

災害時にアマチュア無線を役立てようと市に働きかけ、2017年10月、市と「アマチュア無線による災害時応援協定」を締結。災害時には会員を避難所に派遣することも協定に盛り込まれました。「アマチュア無線は、災害時でも通信を確保できるという強みが生かされます。市の防災関連部署と連携をとり、自治会・地域防災組織やまちぢから協議会などとも協力して、地域防災コミュニティの確立をめざします。また、そのための無線技術向上の訓練活動・自己研鑽にも励みたいと思います」と今後の抱負を語ってくださいました。

茅ヶ崎市内にアマチュア無線局は約700局あり、無線免許所有者はそれ以上います。その方々と協力して、災害対策地区防災拠点での救援・救助活動の支援を更に円滑に行うことができると考えているそうです。一緒にアマチュア無線を楽しむ仲間を募集中！



発電機搭載の移動無線基地局車

行ってみよう！

「茅ヶ崎公園体験学習センター うみかぜテラス」

子どもから高齢者まであらゆる世代が交流できる施設として、茅ヶ崎市中海岸に1月5日オープン！
来館者が自由に過ごすことができるスペースと団体・サークルが占用して使用できる部屋があります。



2020年3月までは利用料が無料！

- ▷ 階：多目的室、娯楽室、スタジオ/音楽室
- ▷ 1階：集会室、親子フリースペース、交流ラウンジ
- ▷ 2階：和室、集会室、はまかぜ菜園、学習室、たまごのひろば(子どもたちが遊べる小さい山型の広場)
- ▷ 開館時間：9:00～21:00
- ▷ 休館日：毎月第2火曜、12/28～1/4
- ▷ 利用について詳しいことは、「茅ヶ崎公園体験学習センター」 ☎85-0942 FAX85-0959

今年もサポセンから3名の学生が巣立ちます
～卒業コメントを紹介～

スタッフとして窓口業務の他、ユースボランティアやまつりなどの準備・運営で活躍してくれました。

※ 高校生の時にはボランティアで、大学生からは学生スタッフとして、計5年間サポセンに関わってきました。貴重な経験や、色々な人と関わるのが最大の魅力だと思います。ここでの経験を活かし、4月から社会人として頑張ります。

(石黒 舞果)

※ 優しいスタッフの方々に囲まれながら、約2年間、楽しく働かせていただきました。市民活動の拠点となる場所で働くことで、多くのことを学ばせていただきました。

本当にお世話になりました。ありがとうございました。

(柴沼 真紀)

※ 多様な立場の方々と共につくるワイワイまつりをはじめ、人と人をつなぐ役割に微力ながら貢献させていただき、地域で輝いたくさんの方と出会いを大学の学びにも繋げることができました。茅ヶ崎をもっと好きになる3年間でした！ありがとうございました！

(高橋 慧)

広報ちがさき(毎月15日号)



「市民の活動だより」掲載団体紹介

- ▶ 3/15号：ちがさきサポセン「こどたん2019」
- ▶ 4/15号：茅ヶ崎ラグビースクール
- ▶ 5/15号：湘南シニアクラブ



FM83.1 レディオ湘南

茅ヶ崎市広報番組「はまかぜちがさき」

毎月第4木曜日 8:15～8:20(5分間)、市民活動のイベントなどが紹介されます。ぜひ視聴ください。

2019年3月

サポセンカレンダー	月	火	水	木	金	土	日
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

○休館日：3/20、3/30

※3/30(土)：こどたん(@茅ヶ崎市総合体育館)開催につき臨時休館

□館内利用制限日：フリースペース(大)
・3/10 防災カフェ(午後)

4月

サポセンカレンダー	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

○休館日：4/17

□館内利用制限日：フリースペース(大)
・4/9 茅ヶ崎市新採用職員研修講座(午前)

5月

サポセンカレンダー	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

○休館日：5/15

□館内利用制限日：フリースペース(大)
・5/22 iPad 講座(午前)

※5/19(日)春の市民まつり(@中央公園)にサポセンも出店予定！

※主催イベント開催のため上記以外でもフリースペースのご利用を制限させて頂く場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

- ▶ 開館時間 9:30～21:30
- ▶ 休館日 毎月第3水曜日、年末年始(12/28～1/3)
- ▶ アクセス JR茅ヶ崎駅北口より徒歩10分程度・駐車場14台・障がい者用駐車場1台・駐輪場あり
- ▶ 連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7 TEL/FAX：0467-88-7546
ちがさきサポセン 検索 E-mail：s-center@pluto.plala.or.jp
- ▶ 指定管理者 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき(指定管理期間：2017年4月1日～2021年3月31日)

サポセンキャラクター

“さぼちゃん”

